

復興へ 市民を笑顔に



泥につかった市内を華やかにしようと、市民の広場で「HANAいっぱいプロジェクト」が開催。小・中学生や市民が3,500個のプランターにパンジーなどを植え各所に設置した（11月7日、水海道宝町）



市内の保育所（園）・幼稚園などにウルトラマンが訪問し、園児は大喜び（11月12日、豊田幼稚園）協力・ウルトラマン基金



玉・御城の両幼稚園を元の施設で再開。写真は、ジャングルジムに園児らが帰ってきた玉幼稚園（2016年2月22日、若宮戸）



地元の炊き出しに参加し、市民に弁当などを配る常総ふるさと大使の羽田美智子さん（12月12日、水海道橋本町）



宮城県立石巻商業高等学校から石下中学校の生徒に手渡された復興への応援旗（10月24日、新石下）

復興へ 市民を笑顔に



石下総合運動公園で行われた復興支援イベント「がんばっぺ常総」。AKB48も駆けつけ、水海道小学校金管バンドの演奏で「会いたかった」などを熱唱し会場を盛り上げた（11月21日、鴻野山）



毎年行われる水海道小学校の鼓笛パレード。復興を祈願し市街地に演奏を響かせた（11月16日、水海道市街地）



地元の復興を願い、餅つきに参加した常総ふるさと大使の赤プルさん（12月19日、水海道宝町）



農業機械が入れない田畑のごみ収集をする「田畑のゴミ撤去プロジェクト」。週末になると多くのボランティアが参加した（11月21日、大生地区）